

紫雲にさゆる楓の光

球技大会



二度と戻らない
青春を楽しめ
川高生!



生徒たちが輝いた球技大会
去る7月18日と19日の2日間で校内球技大会が行われました。男子はフットサルとバレーボール、女子はバスケットボールとバドミントンでした。上位対戦ともなると生徒たちは白熱した試合を展開し、会場は大いに盛り上がりました。また、先生方も競技に参加し、クラスとの一体感を強めました。屋内競技とはいえ猛暑続きで熱中症も心配されましたが、大きな事故もなく、学年やクラスの垣根を越えて大いに親睦を深めることができました。

生徒たちは、高校時代という人生で最も輝きはじめる時を過ごしています。やがて彼らが親の世代になった時、高校の時は楽しかった！川高でよかった！という思い出の一つでも多く作ってもらいたいです。球技大会を通して、友人との絆もさらに深まったことでしょう。

さらに絆を深めていけ、川高生たちよ！



今回の球技大会は、競技種目が昨年から一部変わりました。男子はフットサルとバレーボール、女子はバドミントンとバスケットボールを行いました。バレーボールとバスケットボールはそれぞれにとって初めての種目だったので、ルール等も含め慣れるのに少し時間がかかりました。けれども、とても新鮮な気分が2日間の球技大会を楽しむことができました。

生徒会長
橋本一鶴



Q1 勤務形態はどのようになっていますか。

県北地区を中心に生活に関わる幅広い事業を展開している企業。本社は川俣町で、福島市内にはecoショップコバヤシを展開中。コバックス、三和石油ガスとともにコバヤシグループを形成。24時間体制のサポートも行っている。



企業

調査広報委員会
川俣町の企業を

難しさについて学びました。次に訪問したのは(株)小林。まずは経理次長の菅野昭子さんより会社の概要説明を受けた後、常務取締役の三浦利則さんから会社の企業理念や会社の現況について詳しい説明をいただきました。いずれの企業も経営理念や将来的ビジョンが明確で、委員からの質疑応答にも誠意をもって対応していただき、魅力的な就職先だと感じました。



三浦利則さん

菅野経理次長 会社自体が資格取得を積極的に支援してくれるところ。資格を取れば知識が広がり、自分の視野も広がります。今後はそれが新たな人との出会いに繋がっていき、最終的には自分の人生を豊かなものにしていきます。そうした環境を与えてくださっている会社に自分ができることを本気で取り組んでいきたいと思います。

Q5

入社後に何か必要となる資格や技術はありますか。
弊社の業務は多岐にわたり、その業務ごとに必要とされる資格は異なります。例えば、弊社では水・ガス・空調の24時間修理のほかに、安心ネットサービスとして24時間緊急時に支援サービスに出動できる体制を整えています。そのためガスを取り扱う専門的な資格のほかにも警備員の資格が必要になるなど、様々な資格が必要となります。

Q4

地元の企業として川俣高校に伝えたいメッセージ等があれば、教えてください。
とにかく、恐れずに前に進んでほしいです。一歩足を前に伸ばしてほしいです。最初はできなくても、必ず追いつけるので、自分の能力を信じて前に進んでほしいです。弊社は様々なことにチャレンジできる会社です。そのような会社が地元にもあることをぜひ川高生に知ってほしいです。

Q3

もし川高生を採用する場合は、どのような人物を採用したいか教えてください。
とにかく明るくて元気がある生徒が欲しいです。会話ができなければ、お客様への対応がうまくいきません。お事実です。ただし、弊社は「決して従業員を見捨てない」という社長の信念の下に、時間をかけて我慢強く社員を育てています。川高生の皆さんにそうした魅力にも気づいてほしいと思っています。



菅野昭子さん(川俣高卒)



(株)小林本社で説明を聞く